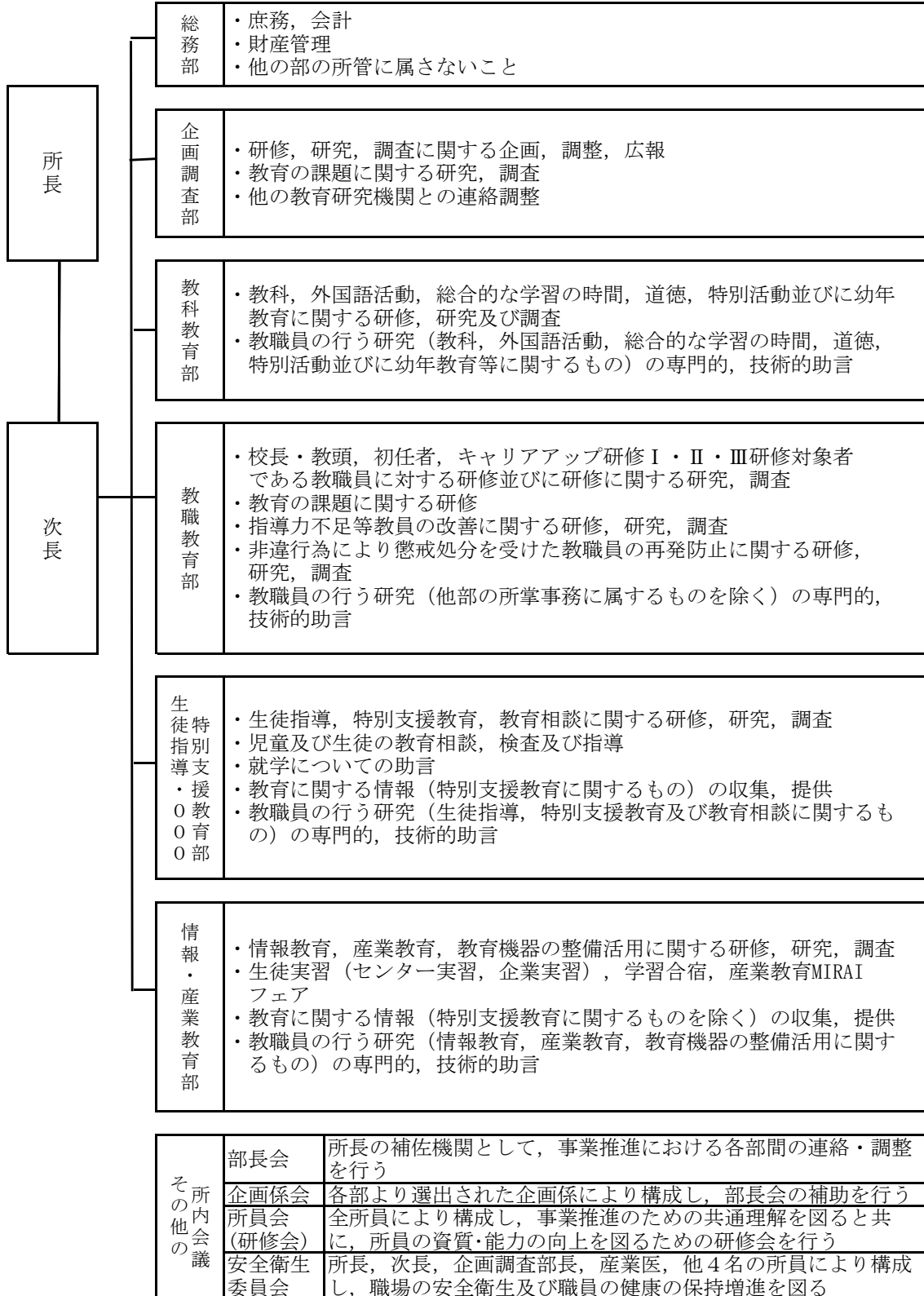


# 1 総合教育センター

## (1) 組織 ア 組織・機構



所長 1 次長兼総務部長 1 部長 5 (うち兼務 1) 主任指導主事 2  
 専門主事 31 総務係長 1 主査 1 主任 1 主事 2 (総計 45) (英語指導助手 1)

(2) 事業報告

ア 事業体系

研修事業	教員対象研修	指定研修 希望研修
	生徒対象実習等	生徒実習（センター実習，企業実習），学習合宿，産業教育MIRAIフェア
学校支援事業	教職員研修会サポート 学校訪問支援	
研究調査事業	チーム課題研究，センター研究協議会	
	県内教員養成系大学(学部・大学院)との連携，県内外教育機関等との連携	
	その他研究調査活動	
教育情報事業	ホームページ，センター通信等による情報提供	
	教育情報資料室，情報展示コーナーによる情報提供	
	長野県教育情報ネットワークの維持・運営，視聴覚ライブラリーの管理・貸出し	
教育相談事業	子どもの健やかな成長と発達を願う教育相談	
	学校運営や授業づくりに応じた教育相談	

イ 実施概況

研修種別			講座数	指定者数	決定者数	受講者数
研修事業	教員対象研修	義務 初任者研修 1年次	1 ( 1 )	348 ( 288 )	348 ( 288 )	347 ( 287 )
		※特別支援学校含む 2年次	1 ( 1 )	301 ( 275 )	288 ( 259 )	286 ( 257 )
		高校 初任者研修 1年次	22 ( 21 )	1,357 ( 1,186 )	1,357 ( 1,186 )	1,213 ( 1,186 )
		※総セ主催の指定研修のみ 2年次	2 ( 2 )	92 ( 81 )	89 ( 77 )	88 ( 77 )
		3年次	1 ( 1 )	77 ( 84 )	71 ( 80 )	71 ( 80 )
		義務 キャリアアップ研修Ⅰ	2 ( 1 )	319 ( 370 )	315 ( 273 )	313 ( 272 )
		高校 キャリアアップ研修Ⅰ	3 ( 3 )	190 ( 206 )	184 ( 182 )	181 ( 178 )
		義務 キャリアアップ研修Ⅱ	17 ( 17 )	558 ( 921 )	523 ( 555 )	511 ( 555 )
		高校 キャリアアップ研修Ⅱ	4 ( 4 )	193 ( 268 )	210 ( 224 )	207 ( 224 )
		キャリアアップ研修Ⅲ	1 ( 1 )	41 ( 67 )	41 ( 56 )	41 ( 56 )
		義務 校長研修	2 ( 2 )	474 ( 474 )	474 ( 474 )	468 ( 474 )
		高校 校長研修	2 ( 2 )	160 ( 160 )	160 ( 160 )	156 ( 160 )
		義務 教頭研修	4 ( 4 )	747 ( 712 )	747 ( 712 )	736 ( 712 )
		高校 教頭研修	4 ( 4 )	246 ( 276 )	246 ( 276 )	237 ( 276 )
		生徒指導専門研修	0 ( 25 )	0 ( 532 )	0 ( 532 )	0 ( 532 )
		生徒指導 長期研修派遣教員研修	24 ( 25 )	248 ( 232 )	248 ( 232 )	248 ( 232 )
		産業教育 長期研修派遣教員研修	40 ( 41 )	83 ( 72 )	83 ( 72 )	83 ( 72 )
		指導改善研修	1 ( 0 )	1 ( 0 )	1 ( 0 )	1 ( 0 )
		小計	131 ( 155 )	5,435 ( 6,204 )	5,385 ( 5,638 )	5,187 ( 5,630 )

		研修種別	講座数	募集定員	申込者数	決定者数	受講者数	
研 修 事 業	教員対 象研修	希望研修	学校力の向上を目指す 研修	13 ( 18 )	530 ( 920 )	265 ( 558 )	265 ( 556 )	255 ( 519 )
			教科等研修	120 ( 135 )	2,118 ( 2,432 )	2,158 ( 2,316 )	2,012 ( 2,147 )	1,957 ( 2,098 )
			情報教育研修	14 ( 16 )	272 ( 274 )	338 ( 251 )	328 ( 251 )	318 ( 245 )
			産業教育研修	16 ( 16 )	276 ( 264 )	205 ( 228 )	205 ( 228 )	203 ( 219 )
			生徒指導研修	9 ( 11 )	480 ( 610 )	562 ( 533 )	560 ( 532 )	539 ( 509 )
			特別支援教育研修	22 ( 22 )	1,094 ( 1,068 )	980 ( 946 )	955 ( 926 )	916 ( 889 )
			生セ共催講座	4 ( 4 )	430 ( 380 )	83 ( 85 )	83 ( 85 )	82 ( 84 )
			産業教育実践研修	3 ( 3 )		61 ( 67 )	61 ( 67 )	61 ( 66 )
			先端技術研修	34 ( 32 )		166 ( 114 )	166 ( 114 )	166 ( 114 )
			産業教育教材探究	27 ( 27 )	108 ( 108 )	108 ( 108 )	108 ( 108 )	105 ( 99 )
	小計	262 ( 284 )	5,308 ( 6,056 )	4,926 ( 5,206 )	4,743 ( 5,014 )	4,602 ( 4,842 )		
	生徒対 象実習 等	生徒実習 (センター実習+企業実習)			1,690 ( 1,771 )	1,690 ( 1,771 )	1,633 ( 1,699 )	
		学習合宿			181 ( 198 )	181 ( 198 )	160 ( 193 )	
産業教育MIRAIフェア (生徒研究発表会)				233 ( 226 )	233 ( 226 )	233 ( 226 )		
小計				2,104 ( 2,195 )	2,104 ( 2,195 )	2,026 ( 2,118 )		
合計			393 ( 439 )	5,308 ( 6,056 )	12,465 ( 13,605 )	12,232 ( 12,847 )	11,815 ( 12,590 )	

※募集定員，申込者数，決定者数，受講者数は，実施日数または受講日数に基づくのべ人数

※ ( ) 内は前年度

ウ 研修事業

「長野県教員育成指標」に基づいて、教職経験に応じた研修、学校力の向上を目指す研修、不登校、特別支援教育及び情報産業教育における今日的な課題に対応する研修講座等、各講座の改善充実に努めた。

(ア) 指定研修

① 初任者研修・経験者研修

	小学校	中学校	特別支援学校	高等学校	養護教諭	栄養教諭	合計
義務初任者研修	1年次 (126)	100 (89)	49 (45)		19 (20)	18 (7)	347 (287)
	2年次 (118)	89 (80)	44 (36)		20 (17)	5 (6)	286 (257)
高校初任者研修				102 (83)	2 (4)		104 (87)
				84 (74)	4 (3)		88 (77)
				71 (80)			71 (80)
義務キャリアアップ研修Ⅰ (5年経験者研修)	126 (97)	117 (118)	55 (40)		15 (7)	0 (10)	313 (272)
高校キャリアアップ研修Ⅰ (5年経験者研修)				90 (89)	2 (0)		92 (89)
義務キャリアアップ研修Ⅱ (中堅教諭等資質向上研修)	76 (94)	53 (56)	27 (29)		10 (6)	13 (0)	179 (185)
高校キャリアアップ研修Ⅱ (中堅教諭等資質向上研修)				51 (54)	1 (2)		52 (56)
合計	491 (435)	359 (343)	175 (150)	398 (380)	73 (59)	36 (23)	1,532 (1,390)

※ ( ) 内は前年度

② キャリアアップ研修

研修講座名	講座数	指定人数	申込者数	決定者数	受講者数
キャリアアップ講座	1 (1)	41 (44)	41 (49)	41 (49)	41 (49)

※ ( ) 内は前年度

③ 校長教頭研修実施状況

研修種別	講座数	指定人数	決定者数	受講者数	
小・中学校 特別支援学校	校長マネジメント研修	2 (2)	474 (474)	474 (474)	468 (474)
	教頭マネジメント研修	2 (2)	503 (500)	503 (500)	494 (500)
	新任教頭研修Ⅰ・Ⅱ	2 (2)	244 (212)	244 (212)	242 (212)
高等学校	校長研修	1 (1)	80 (80)	80 (80)	76 (80)
	校長マネジメント研修	1 (1)	80 (80)	80 (80)	80 (80)
	教頭研修	1 (1)	102 (102)	102 (102)	96 (102)
	教頭マネジメント研修	1 (1)	102 (102)	102 (102)	101 (102)
	新任教頭研修Ⅰ・Ⅱ	2 (2)	42 (72)	42 (72)	40 (72)
合計	12 (12)	1,627 (1,622)	1,627 (1,622)	1,597 (1,622)	

※数字は全て、講座数に基づくべ人数

※ ( ) 内は前年度

④ キャリアアップ研修Ⅰ（5年経験者研修）

研修区分	研修講座名	講座数	指定人数	申込者数	決定者数	受講者数
小・中学校 特別支援学校含む	生徒指導力向上研修 小・中	2 ( 2 )	319 ( 370 )	315 ( 273 )	315 ( 273 )	313 ( 272 )

研修区分	研修講座名	講座数	指定人数	申込者数	決定者数	受講者数
高等学校	生徒指導力向上研修	1 ( 1 )	95 ( 103 )	92 ( 91 )	92 ( 91 )	92 ( 91 )
	教職研修 A・B	2 ( 2 )	95 ( 103 )	92 ( 91 )	92 ( 91 )	89 ( 89 )
合計		3 ( 3 )	190 ( 206 )	184 ( 182 )	184 ( 182 )	181 ( 180 )

※数字は全て、講座数に基づくのべ人数

※（ ）内は前年度

⑤ キャリアアップ研修Ⅱ（中堅教諭等資質向上研修）

研修区分	研修講座名	講座数	指定人数	申込者数	決定者数	受講者数	
小・中学校 特別支援学校	教職研修 教職研修Ⅰ A・B	2 ( 2 )	186 ( 307 )	185 ( 185 )	185 ( 185 )	179 ( 185 )	
	生徒指導 研修 生徒指導力充実研修 小・中	2 ( 2 )	186 ( 307 )	185 ( 185 )	185 ( 185 )	179 ( 185 )	
	必修課題 研修	マネジメント研修	3 ( 3 )	186 ( 307 )	25 ( 21 )	25 ( 21 )	25 ( 21 )
		人権教育	3 ( 3 )		5 ( 9 )	5 ( 9 )	5 ( 9 )
		キャリア教育	1 ( 1 )		14 ( 14 )	14 ( 14 )	14 ( 14 )
		ICT活用	2 ( 2 )		35 ( 20 )	35 ( 20 )	35 ( 19 )
		健康教育	1 ( 1 )		15 ( 8 )	15 ( 8 )	15 ( 8 )
		インクルーシブな教育	3 ( 3 )		59 ( 83 )	59 ( 83 )	59 ( 80 )
合計		17 ( 17 )	558 ( 921 )	523 ( 525 )	523 ( 525 )	511 ( 521 )	

研修区分	研修講座名	講座数	指定人数	申込者数	決定者数	受講者数
高等学校	教職研修Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	3 ( 3 )	144 ( 195 )	157 ( 162 )	157 ( 162 )	155 ( 162 )
	生徒指導力充実研修 高校	1 ( 1 )	49 ( 67 )	53 ( 56 )	53 ( 56 )	52 ( 56 )
合計		4 ( 4 )	193 ( 262 )	210 ( 218 )	210 ( 218 )	207 ( 218 )

※数字は全て、講座数に基づくのべ人数

※（ ）内は前年度

## (イ) 希望研修

## ① 学校力の向上を目指す研修 (※他の研修区分と重複しない講座のみ)

	講座数	募集定員(A)	申込者数(B)	決定者数	受講者数	充足率(B/A)
カリキュラム・マネジメント	1 (1)	40 (60)	30 (21)	30 (21)	28 (21)	75.0% (35.0%)
学校組織マネジメント	2 (4)	110 (210)	79 (145)	79 (145)	78 (117)	71.8% (69.0%)
授業改善	0 (1)	0 (60)	0 (43)	0 (43)	0 (42)	0 (71.7%)
法改正対応・注目動向	0 (2)	0 (80)	0 (27)	0 (27)	0 (27)	0 (33.8%)
人権教育	5 (5)	160 (190)	35 (38)	35 (38)	34 (38)	21.9% (20.0%)
キャリア教育	1 (2)	60 (100)	50 (53)	50 (53)	47 (53)	83.3% (53.0%)
信州体験	1 (1)	30 (30)	16 (19)	16 (19)	16 (18)	53.3% (63.3%)
教養講座	1 (1)	30 (30)	29 (26)	29 (26)	27 (25)	96.7% ( )
教科・領域を横断する講座	1	40	20	20	19	50.0%
講師のための研修講座	1 (1)	60 (60)	6 (22)	6 (22)	6 (22)	10.0% (36.7%)
合計(充足率は平均)	13 (18)	530 (820)	265 (394)	265 (394)	255 (363)	50.0% (48.0%)

※募集定員、申込者数、決定者数、受講者数は、実施日数または受講日数に基づくべ人数

※( )内は前年度

※学校組織マネジメント、人権教育、キャリア教育、ICT利活用はキャリアアップ研修Ⅱの現代的な諸課題への対応Ⅱ(必修課題研修)対象講座であり、必修課題研修としての受講者は指定研修(キャリアアップ研修Ⅱ)に算入している。

## ② 教科等研修

	講座数	募集定員(A)	申込者数(B)	決定者数	受講者数	充足率(B/A)
国語	10 (13)	270 (340)	244 (323)	243 (300)	236 (296)	90.4% (95.0%)
社会、地歴、公民	10 (11)	180 (196)	169 (159)	152 (156)	150 (155)	93.9% (81.1%)
算数、数学	14 (15)	252 (272)	254 (226)	250 (226)	244 (223)	100.8% (83.1%)
理科	28 (30)	366 (418)	311 (311)	306 (309)	301 (304)	85.0% (74.4%)
英語、外国語活動	13 (12)	220 (242)	287 (297)	261 (248)	250 (241)	130.5% (122.7%)
生活	3 (3)	48 (48)	46 (46)	46 (38)	46 (38)	95.8% (95.8%)
音楽	7 (11)	154 (250)	179 (270)	135 (242)	131 (237)	116.2% (108.0%)
図画工作、美術	9 (10)	144 (164)	146 (136)	137 (136)	134 (131)	101.4% (82.9%)
家庭	7 (8)	104 (116)	103 (132)	93 (110)	90 (106)	99.0% (113.8%)
技術	6 (7)	60 (70)	63 (76)	55 (72)	55 (70)	105.0% (108.6%)
道徳	3 (3)	64 (64)	105 (111)	84 (87)	84 (85)	164.1% (173.4%)
特別活動、学級経営	3 (3)	80 (80)	95 (58)	95 (58)	92 (58)	118.8% (72.5%)
複式指導	1 (1)	30 (30)	18 (31)	18 (31)	18 (28)	60.0% (103.3%)
図書館教育	2 (2)	40 (40)	35 (33)	35 (33)	33 (28)	87.5% (82.5%)
総合的な学習の時間	1 (2)	16 (30)	26 (19)	26 (19)	22 (18)	162.5% (63.3%)
ICTの活用	1 (2)	60 (50)	48 (74)	48 (68)	46 (66)	80.0% (148.0%)
家庭学習	1 (1)	20 (20)	26 (12)	25 (12)	22 (12)	130.0% (60.0%)
書道	1 (1)	10 (2)	3 (2)	3 (2)	3 (2)	30.0% (100.0%)
合計(充足率は平均)	120 (135)	2,118 (2,432)	2,158 (2,316)	2,012 (2,147)	1,957 (2,098)	101.9% (95.2%)

※募集定員、申込者数、決定者数、受講者数は、実施日数または受講日数に基づくべ人数

※( )内は前年度

③ 情報教育研修

	講座数	募集定員(A)	申込者数(B)	決定者数	受講者数	充足率(B/A)
情報セキュリティ・モラル	2 ( 2 )	32 ( 32 )	33 ( 24 )	33 ( 24 )	33 ( 23 )	103.1% ( 75.0% )
I C Tの活用	9 ( 10 )	192 ( 178 )	207 ( 156 )	207 ( 156 )	200 ( 151 )	107.8% ( 87.6% )
校務の情報化	3 ( 4 )	48 ( 64 )	98 ( 71 )	88 ( 71 )	85 ( 71 )	204.2% ( 110.9% )
合計 (充足率は平均)	14 ( 16 )	272 ( 274 )	338 ( 251 )	328 ( 251 )	318 ( 245 )	124.3% ( 91.6% )

※募集定員、申込者数、決定者数、受講者数は、実施日数または受講日数に基づくのべ人数

※ ( ) 内は前年度

④ 産業教育研修

	講座数	募集定員(A)	申込者数(B)	決定者数	受講者数	充足率(B/A)
共通分野	4 ( 4 )	80 ( 87 )	67 ( 97 )	67 ( 97 )	61 ( 91 )	83.8% ( 111.5% )
農業分野	4 ( 3 )	76 ( 46 )	86 ( 44 )	86 ( 44 )	86 ( 44 )	113.2% ( 95.7% )
工業分野	3 ( 3 )	40 ( 36 )	26 ( 36 )	26 ( 36 )	26 ( 36 )	65.0% ( 100.0% )
商業分野	3 ( 3 )	48 ( 48 )	34 ( 53 )	34 ( 53 )	34 ( 53 )	70.8% ( 110.4% )
家庭・福祉分野	2 ( 2 )	20 ( 12 )	15 ( 18 )	15 ( 18 )	12 ( 17 )	75.0% ( 150.0% )
合計 (充足率は平均)	16 ( 15 )	264 ( 229 )	228 ( 248 )	228 ( 248 )	219 ( 241 )	86.4% ( 108.3% )

※募集定員、申込者数、決定者数、受講者数は、実施日数または受講日数に基づくのべ人数

※ ( ) 内は前年度

⑤ 生徒指導研修

	講座数	募集定員(A)	申込者数(B)	決定者数	受講者数	充足率(B/A)
予防開発的生徒指導	4 ( 7 )	200 ( 380 )	256 ( 290 )	255 ( 289 )	250 ( 277 )	128.0% ( 76.3% )
連携と危機管理	5 ( 4 )	280 ( 230 )	306 ( 243 )	305 ( 243 )	289 ( 232 )	109.3% ( 105.7% )
合計 (充足率は平均)	9 ( 11 )	480 ( 610 )	562 ( 533 )	560 ( 532 )	539 ( 509 )	117.1% ( 87.4% )

※募集定員、申込者数、決定者数、受講者数は、実施日数または受講日数に基づくのべ人数

※ ( ) 内は前年度

⑥ 特別支援教育研修

	講座数	募集定員(A)	申込者数(B)	決定者数	受講者数	充足率(B/A)
特別支援学級 基礎	7 ( 7 )	320 ( 299 )	164 ( 212 )	164 ( 212 )	155 ( 202 )	51.3% ( 70.9% )
発達障がいのある子の理解と支援	4 ( 3 )	234 ( 160 )	225 ( 174 )	225 ( 154 )	222 ( 149 )	96.2% ( 108.8% )
特別支援教育の専門性を高める	9 ( 10 )	470 ( 485 )	500 ( 436 )	499 ( 436 )	478 ( 419 )	106.4% ( 89.9% )
特別支援教育を進めるために	2 ( 2 )	70 ( 122 )	91 ( 124 )	67 ( 124 )	63 ( 119 )	130.0% ( 101.6% )
合計 (充足率は平均)	22 ( 22 )	1,094 ( 1,066 )	980 ( 946 )	955 ( 926 )	918 ( 889 )	89.6% ( 88.7% )

※募集定員、申込者数、決定者数、受講者数は、実施日数または受講日数に基づくのべ人数

※ ( ) 内は前年度

⑦ 共催講座

	講座数	募集定員(A)	申込者数(B)	決定者数	受講者数	充足率(B/A)
生涯学習推進センター共催	4 ( 4 )	430 ( 380 )	83 ( 85 )	83 ( 85 )	82 ( 84 )	19.3% ( 22.4% )

※募集定員、申込者数、決定者数、受講者数は、実施日数または受講日数に基づくのべ人数

※ ( ) 内は前年度

⑧ 産業教育実践研修, 先端技術研修, 産業教育教材探究

	講座数	募集定員	申込者数	決定者数	受講者数
産業教育実践研修	3 ( 3 )		61 ( 67 )	61 ( 67 )	61 ( 66 )
先端技術研修	34 ( 32 )		166 ( 114 )	166 ( 114 )	166 ( 114 )
産業教育教材探究	27 ( 27 )	108 ( 108 )	108 ( 108 )	108 ( 108 )	105 ( 99 )
合計	64 ( 62 )		335 ( 289 )	335 ( 289 )	332 ( 279 )

※募集定員, 申込者数, 決定者数, 受講者数は, 実施日数または受講日数に基づくのべ人数

※ ( ) 内は前年度

⑨ 大学連携講座

	講座数	募集定員(A)	申込者数(B)	決定者数	受講者数	充足率(B/A)
信州大学教職支援センター	2 ( 3 )	40 ( 60 )	9 ( 9 )	9 ( 9 )	9 ( 9 )	22.5% ( 15.0% )
信州大学教職支援センター 夏季集中講義	6 ( 5 )	120 ( 200 )	18 ( 20 )	18 ( 20 )	18 ( 19 )	15.0% ( 10.0% )
信州大学教職大学院(大学院教育 学研究科高度教職実践専攻)	3 ( 4 )	80 ( 110 )	79 ( 95 )	79 ( 95 )	76 ( 90 )	98.8% ( 86.4% )
信州大学教育学部	2	54	41	41	40	75.9%
上越教育大学大学院	5 ( 5 )	100 ( 100 )	130 ( 164 )	116 ( 162 )	114 ( 156 )	130.0% ( 164.0% )
松本大学	1 ( 1 )	20 ( 20 )	21 ( 17 )	20 ( 17 )	18 ( 17 )	105.0% ( 85.0% )
長野大学	1 ( 1 )	20 ( 20 )	17 ( 16 )	17 ( 16 )	16 ( 16 )	85.0% ( 80.0% )
合計(充足率は平均)	20 ( 19 )	434 ( 510 )	315 ( 321 )	300 ( 319 )	291 ( 307 )	72.6% ( 62.9% )

※募集定員, 申込者数, 決定者数, 受講者数は, 実施日数または受講日数に基づくのべ人数

※ ( ) 内は前年度

(ウ) 生徒対象実習等

① 生徒実習(高校生対象)

	申込学級数	申込者数	参加者数	
農業科	10 ( 15 )	151 ( 197 )	147 ( 177 )	
工業科	15 ( 20 )	442 ( 485 )	433 ( 470 )	
商業科	22 ( 21 )	661 ( 646 )	640 ( 620 )	
家庭・福祉科	2 ( 3 )	50 ( 54 )	46 ( 52 )	
普通科, 理数科等	7 ( 7 )	266 ( 274 )	251 ( 268 )	学校数
合計	56 ( 66 )	1,570 ( 1,656 )	1,517 ( 1,587 )	28 ( 28 )

※申込学級数はのべ数

※ ( ) 内は前年度

② 生徒実習(企業実習)

	申込学級数	申込者数	参加者数	実施学校数
工業科	3 ( 3 )	120 ( 115 )	116 ( 112 )	3 ( 3 )
合計	3 ( 3 )	120 ( 115 )	116 ( 112 )	3 ( 3 )

③ 学習合宿

	申込団体数	申込者数(B)	参加者数
高等学校	6 ( 6 )	181 ( 198 )	160 ( 193 )

※申込団体数, 申込者数, 参加者数はのべ数

※ ( ) 内は前年度

④ 産業教育MIRAIフェア(生徒研究発表会)

参加校数	18 ( 19 )
参加団体	39 ( 42 )
参加人数	233 ( 226 )
ステージ発表団体	14 ( 14 )
展示, 実演, 販売実習団体	38 ( 26 )

※ ( ) 内は前年度

エ 学校支援事業

	小学校	中学校	特別支援学校	高等学校	その他	合計
教職員研修会サポート	8 ( 28 )	5 ( 8 )	0 ( 0 )	0 ( 3 )	1 ( 9 )	14 ( 48 )



## オ 研究調査事業

学校における教育活動の充実・向上や教育の諸問題の解決を支援するため、児童生徒の学力向上、生徒指導、産業教育及び教職員研修のあり方等についての研究調査を行った。

### (ア) 教育課題の研究調査

本県教育の今日的な課題や、当センター事業に関する喫緊の課題に対応して、部内外との連携や研究協力者や研究協力校とともに研究調査を推進し、「学びの改革フォーラムながの」等での発表や、ホームページ上での発信を行った。

#### 課題A 希望研修の学びを学校づくりに活用する支援のあり方

##### ○研究の概要

希望研修で得た成果を、受講者が帰校後、同僚に広めることで研修の成果が広がっていくことが期待されるが、実際は校内で広がるような実践に至っていない現状がある。そこで、研修で学んだことが学校で実践され、成果が生み出される(この状態を「研修転移」と呼ぶ)が起きるための支援のあり方を、小学校のニーズが高い外国語を切り口に探った。その結果「研修転移」が起きるには、①管理職の理解と後押し、②職場で使える研修内容、③学んだ内容を実践する機会、④子どもの実態等に合わせた研修内容のアレンジ、の4つが大切な要因であるということが分かった。

#### 課題B 小学校プログラミング教育 ～教科の中で、プログラミング教育に取り組む意味を考える～

##### ○研究の概要

2020年度からの小学校プログラミング教育実施に向け、各学校では少しずつ研修も広まり、プログラミング体験をしたことがある教員が増えてきている。一方で、何のためにプログラミング教育を行うのか、取り入れる必要性についての理解が十分に深まっていない現状もうかがえる。そこで、本研究ではプログラミングを学習活動に取り入れる意味について考えた。その結果、プログラミングを授業の中で活用することが、「学んでいるものの構造が見える」「自分の考えに自信を深める」「子どもの主体的な学びを支える」という点で、教科の学びを充実させることに有効であることが見えてきた。

#### 課題C 信州型UDカードの活用のアイデア

##### ○研究の概要

長野県教育委員会は、全ての子どもが自分らしく学ぶことのできる授業づくり、学級づくりの基盤となる内容を県内の先生方と共に創り上げていくことを目的に、信州型ユニバーサルデザイン(以下「UD」と略す)を作成し、それに基づく校内研修ツールとして、信州型UDカードを開発した。本研究では、この信州型UDカードの活用方法について、総合教育センターの研修講座や学校現場において本カードを用いた研修を実施し、研究した。その成果として、いくつかの活用方法を提案する。

#### 課題D 探究的な学びに焦点を当てたカリキュラム・マネジメント ～校内研修プランの開発～

##### ○研究の概要

新しい学習指導要領では、各校でカリキュラム・マネジメントの実践が求められている。しかし、それを意識した校内での教職員研修が十分ではない現状にある。そこで、昨年度作成した校内研修用のワークシートを使った校内研修を行い、研修ワークシートの評価改善をしていくことで、汎用性の高い校内研

修プランを作成し、各校の校内研修で活用できるよう研究調査事業を進めてきた。成果として、全小中学校管理職に対するカリキュラム・マネジメント研修の実施、研修ワークシートの改善と校内研修モデルを作成することができた。

**課題E** 子どもを支えるために ～子どもを共に支える保護者と学校のよりよい関係づくり～

○研究の概要

生徒指導・特別支援教育部では、子どもを支えるために、保護者と学校、関係機関等を「つなぐ」教育相談を行っている。本来、保護者と学校は共に子どもを支える関係であるが、本年度の相談では両者の意識や子どもの捉えにずれがあることが多かった。そこで本研究では、教育相談の実際から課題解決の分析を行い、意識のずれの原因とその解消に向けての方法を探った。その結果、ずれの原因の多くには「丁寧な対応」と「共通理解」の不足があることが見えてきた。そこで、両者が子どもを共に支えるより良い関係をつくるために、校内で使える「丁寧な対応」「共通理解」に向けたロールプレイング研修や連携マップの整理、記録シートの開発を行った。

**課題F** ICT活用と推進につながる教員研修 ～具体場面のイメージづくりを支援～

○研究の概要

本県はICT活用指導力を高める研修を受講する教員が増えている一方、ICT活用指導力は全国平均に比べ高くない。そこで、研修受講がICT活用指導力の向上につながるよう研修講座の見直しを図ることとした。さらに研修の受講者からその成果が校内に広がっていく手立てとして、校内研修を行う必要があると考えその支援のあり方を探った。受講者が活用してみようと実践に一步踏み出すためには、研修の中で「ICTを活用する具体的な活用のイメージをもつことができたか」がポイントであることが分かった。また、ICT活用を推進するために行う校内研修の支援のあり方が見えてきた。

(2) 教職員の研修・養成に関する講座実施と研究調査

ア 教職員研修に関する連携

信州大学(教職支援センター・教職大学院・教育学部)、上越教育大学教職大学院、松本大学、長野大学との連携講座を実施。講座実施数に関しては、3 研修事業(2)希望研修⑨大学連携講座を参照。

イ 教職員養成に関する連携

(ア) 信州大学理学部での理科指導法 I における専門主事による講義実施

4月17日(水)～7月3日(水)までの全11回、信州大学松本キャンパスにおいて理科担当の専門主事4名による講義を実施。受講者51名。

(イ) 信州大学人文学部での教科指導法特論 I (国語、地歴公民、外国語)における専門主事による講義実施

2月17日(月)に4時限分を実施(授業参観を含む。)。受講者(国語:4名、社会:4名、英語:6名)

ウ CST事業に対する専門主事の派遣

信州大学教職支援センターでの事業運営に関わり、理科担当の専門主事2名を派遣。

## カ 教育情報事業

(ア) センターホームページからの教育情報の提供

① 教育情報データベース

アクセス数 1,716 件 (3,236件)

② 教育情報・資料のデータベース作成

(a) 小・中・高等学校，特別支援学校の学習指導案や実践事例等のデータベース化

(b) 教育実践資料データベース 総登録件数1,504件 ※内，令和元年度分40件

(c) 教育研究・教育論文の資料名や主題名の情報等のデータベース化

(d) 図書資料データベース 総登録件数58,540件 ※内，令和元年分253件

分類	県外	県内	合計
教育一般	74	23	97
教育原理・思想	0	1	1
各国教育・教育史	1	0	1
教育行財政	6	1	7
学校経営・管理	8	3	11
教育内容・方法	27	13	40
教科・領域	17	44	61
幼児・初等・中等教育	4	2	6
特別支援教育	9	3	12
教育調査・統計	0	0	0
教育と社会	5	2	7
社会教育	9	1	10
合計	160	93	253
上記掲載書籍数	150	84	234

(e) 学びの広場へのアクセス数

	クリア・ チャレンジ問題	P調査・ C調査 問題	休みの 課題帳	レビュー 問題	ファイナ ルチェッ ク問題	オリジナ ル問題	合計
4月	1,505	893	392	621	1,507	205	5,123
5月	841	243	103	616	425	118	2,346
6月	783	232	84	551	352	147	2,149
7月	742	300	214	620	376	124	2,376
8月	342	97	177	214	134	98	1,062
9月	491	84	74	357	105	116	1,227
10月	645	91	86	385	116	143	1,466
11月	750	99	109	497	130	147	1,732
12月	881	108	274	529	156	159	2,107
1月	748	44	153	539	114	111	1,709
2月	1,278	88	200	565	169	131	2,431
3月	5,274	839	2,582	1,420	963	1,059	12,137
合計	14,280 (14,142)	3,118 (3,398)	4,448 (2,091)	6,914 (6,786)	4,547 (4,998)	2,558 (1,514)	35,865 (32,929)

( ) 内は昨年度

(f) 情報モラル・著作権 実践資料へのアクセス数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
205 (102)	104 (113)	115 (213)	174 (66)	102 (85)	63 (58)	111 (69)	100 (73)	72 (75)	93 (80)	125 (72)	118 (87)	1,382 (1,093)

- ③ センターホームページの利用  
全訪問数 129,622 件 (110,547 件)
- ④ センターに関わる情報の提供  
センター紹介, 教育相談, 研修講座案内, 施設貸し出し案内等

(イ) 教育情報資料室及び教育情報展示コーナーからの教育情報の提供

- ① 教育関係資料の閲覧, 視聴覚ライブラリービデオ教材の視聴
- ② 教育情報資料室利用状況  
利用者数 のべ 1,118 人 (1,289 人)
- ③ 教育情報の収集状況
- (a) 購入図書等 教育関係図書 10 冊<うち, 寄贈 7>, 教育関係月刊誌等 33 種類  
日刊新聞等 10 紙
- (b) 県内の資料

高等学校	学校要覧 75 校, 学校案内 54 校, 学習の手引き 12 校, 進路の手引き 23 校, 研究紀要等 29 校, 通信・便り等 2 校
小中学校・特別支援学校	研究紀要等 2 校
大学・短大	研究紀要等 17 冊
県市町村関係	広報等 5 機関
教育事務所	推薦指導案 40 冊
その他の教育団体	要覧 1 冊, 研究紀要等 17 冊, 所報・会報 9 種類, 機関紙・通信等 23 種類
その他(教育団体以外)	会報・機関紙・通信等 10 種類

(c) 県外の資料

	要覧	所報・会報・機関紙等	研究紀要・年報等
全国教育センター・研究所等	17 冊	9 種類	39 冊
大学等	0 冊	31 種類	33 冊
その他教育機関	0 冊	30 種類	33 冊
その他		36 種類	

(ウ) 教育情報ネットワークの運用

- ① 利用機関  
県立学校 (高等学校, 特別支援学校) 及びその他県立教育関係機関 106 件
- ② メールアカウント新規登録件数 173 件 (195 件)

(エ) 視聴覚ライブラリーの教材貸し出し

- ① 教材の貸し出し数 のべ 336 本 (354 本)
- 内訳 小学校 15 本 中学校 72 本 特別支援学校 0 本 高等学校 249 本 その他 0 本  
(小学校 8 本 中学校 95 本 特別支援学校 5 本 高等学校 239 本 その他 7 本)

キ 教育相談事業

職員を対象として、研究や学校教育上の諸問題解決のための専門的・技術的な助言を行った。また、児童生徒、保護者および教職員を対象として、様々な障がいや不登校など成長に伴う諸問題について相談・助言を行った。面接相談では、親子並行面接を中心に継続相談を行った。

(ア) 児童生徒、保護者等を対象とした相談

① 面接相談の集計(のべ件数)

内容	小	中	高	他	計
学校関係	33	20	2	1	56
問題行動	0	18	3	0	21
うちいじめ	0	18	1	0	19
心身	13	16	0	0	29
家庭関係	1	6	2	0	9
不登校	41	24	2	0	67
その他	0	0	0	0	0
合計	88 (65)	84 (44)	9 (21)	1 (3)	182 (133)

※ ( ) 内は前年度

② 面接相談の集計(のべ人数)

内容	相談者 対象者	保護者				本人				教職員				その他				計
		小	中	高	他	小	中	高	他	小	中	高	他	小	中	高	他	
学校関係	29	20	1	0	18	8	2	0	22	2	0	1	0	0	0	0	0	103
問題行動	0	15	5	0	0	14	1	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	39
うちいじめ	0	15	1	0	0	14	1	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	35
心身	9	14	0	0	3	9	0	0	20	2	0	0	3	1	0	0	0	61
家庭関係	2	8	0	0	0	0	2	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0	17
不登校	40	28	2	0	38	13	0	0	7	8	0	0	0	4	0	0	0	140
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	80 (49)	85 (37)	8 (21)	0 (0)	59 (32)	44 (27)	5 (15)	0 (0)	49 (28)	21 (11)	0 (0)	1 (7)	3 (2)	5 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	360 (230)

月別(のべ人数)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
人数	4	18	39	34	36	16	39	22	53	29	44	26	360
(前年度)	(1)	(6)	(17)	(18)	(11)	(6)	(28)	(27)	(25)	(19)	(35)	(37)	(230)

③ 電話相談の集計(のべ件数)

内容	相談者 対象者	保護者				本人				教職員				その他				計
		小	中	高	他	小	中	高	他	小	中	高	他	小	中	高	他	
学校関係	18	25	3	1	0	1	4	0	8	7	4	0	1	0	0	0	0	72
問題行動	2	8	1	1	0	0	0	0	0	17	0	0	0	0	0	0	0	29
うちいじめ	0	8	0	0	0	0	0	0	0	14	0	0	0	0	0	0	0	22
心身	3	3	3	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	1	0	0	0	12
家庭関係	2	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
不登校	9	14	1	0	0	0	0	0	8	11	0	0	0	0	1	1	0	45
その他	6	2	0	1	0	1	1	0	2	1	0	1	0	0	0	0	1	16
合計	40 (52)	53 (40)	8 (7)	4 (4)	0 (0)	2 (1)	5 (1)	0 (3)	18 (14)	38 (4)	4 (2)	1 (0)	1 (2)	1 (0)	1 (0)	2 (3)	0 (0)	178 (133)

月別(のべ件数)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
件数	15	7	16	19	9	12	20	12	14	15	23	16	178
(前年度)	(7)	(7)	(16)	(13)	(9)	(16)	(12)	(11)	(3)	(4)	(25)	(10)	(133)

④ メール相談の集計(のべ件数)

校種	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	その他	合計
件数	3	0	0	0	0	3
(前年度)	(1)	(1)	(1)	(0)	(0)	(3)

(イ) 教職員の研究等に対する相談・助言

① 来所回数・人数

	小学校		中学校		高等学校		特別支援学校		その他		合計	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
研究等	企画調査部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	教科教育部	59	62	58	67	18	18	3	3	3	3	141
	教職教育部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	生徒指導・特別支援教育部	1	1	0	0	0	0	1	1	0	0	2
	情報・産業教育部	28	25	12	10	113	106	8	6	23	0	184
	小計	88 (76)	88 (82)	70 (88)	77 (78)	131 (322)	124 (300)	12 (19)	10 (17)	26 (43)	3 (12)	327 (568)
生徒指導・特別支援等に 係る相談	23 (15)	48	12 (6)	21	0 (0)	0	0 (0)	0	0 (2)	0	35 (23)	69
合計	111 (81)	136	82 (94)	98	131 (322)	124	12 (19)	10	26 (45)	3	362 (591)	371

※ ( ) 内は前年度

② 通信件数

	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	その他	合計
	件数	件数	件数	件数	件数	
研究等	企画調査部	0	0	0	0	0
	教科教育部	58	56	25	4	145
	教職教育部	0	0	0	0	0
	生徒指導・特別支援教育部	7	2	3	1	13
	情報・産業教育部	7	11	596	2	1,238
	小計	72 (89)	69 (81)	624 (963)	7 (11)	41 (186)
生徒指導・特別支援等に 係る相談	10 (6)	36 (4)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	47 (11)
合計	82 (95)	105 (85)	625 (964)	7 (11)	41 (186)	1,443 (1,596)

※ ( ) 内は前年度

ク 施設の利用状況

(ア) センター以外が主催する研修等による利用

区 分	利用日数(日)	利用者数(人)
教育委員会 (生涯学習推進センター含む)	171 (170)	24,020 (25,538)
知事部局	100 (117)	8,878 (16,735)
県警本部	1 (2)	60 (80)
一 般	200 (218)	6,615 (8,091)
計	472 (539)	39,573 (50,444)

※利用可能日数 239日 (243)

※( )内は前年度

(イ) 知新寮の利用

区 分	宿泊可能日数(日)	宿泊日数(日)	宿泊者数(人)
宿泊室	184 (186)	65 (68)	2,053 (2,262)

※( )内は前年度

(ウ) 施設開放

項 目	開催日	参加者数(人)	内 容
チャレンジしなのめ塾	8月24日(土)	373 (383)	総セ、生セ共催の施設開放事業

(エ) 視察

視察者に対して、研修講座の見学に加え、施設の案内や事業の概要説明を行った。

申請元	件数	人数	申請元	件数	人数
小・中・高等学校	8	8	大学・大学院	4	51
市町村教委	2	2	教育事務所	19	27

ケ 主な施設修繕

- ・講堂、食堂及びメインラウンジの耐震化工事
- ・環境制御温室修繕工事

コ 所外支援及び学校訪問支援

		小学校	中学校	特別支援学校	高等学校	その他	合計
その他の支援		15 (17)	6 (3)	0 (0)	94 (125)	118 (133)	233 (278)
学校訪問 支援	3教科						164 (128)
	他課依頼						16 (14)
						合計	413 (420)

※( )内は前年度

※学校訪問支援は合計のみ記載

※教育課程研究協議会は含まない